



再発見 × 寺空間



いつでも どこでも 誰にでも

山口県内には1400余りのお寺があります。その内、半分近い638が浄土真宗本願寺派のお寺です。県内のどこに行っても近くにお寺があるところがほとんどです。しかし、過疎化の波に飲み込まれそうなところ、また逆にビルの谷間に埋もれてしまいそうなところも増えてきました。現在、お寺と地域とのつながりも薄くなりつつあるようです。

以前、いや、そう遠い昔のことではありません。ほんの30年前、地域の人々とお寺はもっと親しいものでした。

法事や葬儀だけでなく、嬉しい時も悲しい時もお寺に足を運び、仏さまに手を合せて「南無阿弥陀仏」とお礼をする。仏さまと共に歩む人生を送ることは、ごく当たり前のことでした。

仏さまの教えに出会うことは今まで気付かなかった自分に出会うことでもあります。そこにはきっと「おかげさま」と自然に手が合わさっていく喜びがあります。共に微笑み、共に涙し、また静かに自分に向き合う。そんな時間と空間がそこにはあります。

あなたのための空間、それがお寺です。



笑顔ひろがれ、みんなにひろまれ！ ◀◀ こどもニコニコ おとなもワクワク

おいしそうなケーキを囲んで「ハイ、チーズ！」
4月8日、お釈迦さまの誕生を喜ぶ「花まつり」でのひとコマです。喜びはみんなを笑顔にしてくれます。

生まれたこと、生きていることの喜び。
家族や友達、みんなと出会えた喜び。
大切なことに気づかされた喜び。
お釈迦さまの教えに出遇^{であ}えた喜び。
そして、願いの中に生かされている喜び。

お寺は、そんな喜びあふれる空間です。

再発見 × 寺空間

ご縁の不思議をかみしめながら ▶▶▶ よろこびも かなしみも ともに

お寺で結婚式しませんか？ えっ！お寺で？ そうです。お二人はさまざまな縁がそろってめぐり逢われ、これからの人生を共に歩いていこうと誓われました。そんなお二人にはお寺がぴったりです。めぐり逢いの縁を見つめ、二人が支え合って生きることを誓います。うれしいときも、悲しいときも、どんなときでも阿弥陀さまと一緒にです。

いのちめぐまれた喜び、大人の仲間入りのけじめ、よき伴侶との出会い、長寿の感謝……。お寺で人生節目の縁、喜びをかみしめてみませんか。



人のつながり、故郷のぬくもり ◀◀◀ 盆踊り よろこびは輪となって

「今年も踊りに来ましたよ」と笑顔のおばあちゃん。
遠くに住んでいる子や孫たちもそろってお寺に参り、仏さまに手を合わせます。先に逝かれた方が仏さまになられた尊さに気づき、喜ぶ姿をあらわす盆踊り。それは私たちが仏さまの教えに出会うひとときです。

太鼓の響き、懐かしい顔、はずむ会話、あの頃の温かい気持ち……すべてが大きな喜びの輪となって、夜が更けていきます。

お寺は人と人とのつながり、故郷の温もりを感じることでできる空間でもあります。

「また来年も踊りに来るね」
小さな子どもが笑顔いっぱいに戻って帰って行きました。